

# ページ

だけの方、お子さんのス  
話題を募集しています!  
課まで。

ずいぶん暖かくなり、家の外では  
待っていましたとばかりに色とりどりの  
花が咲き始めました。信州の長く厳  
しい冬を越え、春がひとときわうれしく  
感じられますね。さあ、さわやかな新  
緑の季節が始まりますよ。

## あなたに 挑戦! No.234 広報クイズ

### ◎前回の答え(4/1)と当選者

問1-②10.2%      問2-①行財政改革  
問3-③鳥居平やまびこ公園

正解総数19通(応募総数19通)の中から抽選で、味沢  
みよ子さん(田中町1)、市村保さん(南宮2)、宮沢  
たけ子さん(川岸東5)、宮部リウ子さん(銀座1)、  
山岡春一さん(湊2)に記念品をお送りします。

### ◆広報クイズ応募方法

はがきに、答えの番号、住所、氏名、年齢、電話番号をお書  
きになり、広報クイズ係《〒394-8510 岡谷市役所(住所  
不要)》まで。5月20日の消印まで有効。ひと言書きそえて  
くださるとうれしいです。(ひと言は15日号の「みんなの声」  
のコーナーへ掲載させていただく場合があります)

問1 ○○○が主役「市民総参加のま  
ちづくり講座」が始まります。

答え ①みんな ②だんな  
③あなた

問2 市木の○○○の苗木が小学校新  
一年生に贈られました。

答え ①ケヤキ ②イチイ  
③ポプラ

問3 軽自動車税がかかるのは軽自動  
車、小型特殊自動車、2輪の小  
型自動車とそれから何?

答え ①普通自動車 ②電動自転車  
③原動機付自転車

ヒント…記事を読むと…。

## 市民レポーター だより

浜 まゆみさんの  
うなぎのまちレポート

### うなぎ駅弁発売中!



市民レポーター 浜まゆみさん  
はま



▲うなぎ弁当 1,050円  
岡谷駅にて11時より販売

5月は、ゴールデンウィークや、鶴峯  
公園のつつじ祭りなどがあり、観光客で  
にぎわいそうです。

また、この春から岡谷に転入して来ら  
れた方も多いいと思います。

岡谷には、他の市町村にくらべて、た  
くさんのうなぎのお店があります。うな  
ぎの記念碑があり、うなぎ音頭があり、  
「うなつき」というお菓子、それにお  
酒もあります。

近ごろ、駅弁が発売されたと聞いて、  
信濃屋代表取締役の小松信夫さんを訪ね  
お話を伺いました。

信濃屋さんは大正6年の創業です。古  
くから、うなぎ、鯉などの川魚料理は、  
冠婚葬祭に食べられていました。「うな  
ぎのまち岡谷」の副会長として、まちお  
こしをしていくうち、市の行事や会合で、  
お弁当の要望があったことから、どこの

お店でも作れるように、サイズなどを、  
決めたそうです。

そして、「駅弁を通して、岡谷のうな  
ぎを知ってもらおう。うなぎの香とも  
に、ふるさとのたよりをおみやげとして  
持つて行ってほしい。」との思いから、  
岡谷の表玄関である駅で、うなぎのまち  
をピーアールしようと、駅弁を売ること  
にしたそうです。

「今年の秋には、すわ湖太郎の着ぐる  
みが登場する予定です。これからも、休  
むことなく、地道な活動を続けていきたく  
いと思っています。岡谷のうなぎは、活  
魚をさばき、炭火で焼いて、蒸さない、  
甘めのたれで本物の味です。月に一回特  
売をしているので、おいしくて栄養のあ  
るうなぎを、ぜひ食べてください。」と  
おっしゃっていました。



地元が大好きです！

いま い み さと  
**今井 美里** さん  
(今井)

- ヤマト運輸(株)岡谷神明センターに勤務されている、今井美里さん。
- Q お仕事は何年目？**  
A 3年目になります。センターの窓口で荷物の受け取りなどの事務をしています。覚えることが多くて大変ですが、少しずつわかるようになってきました。
- Q やりがいは？**  
A 夕方センターに持ち込まれるたくさん荷物を、最終のトラックが発する夜8時までに処理しなければなりませんので、とても忙しいです。でも、それが楽しいところでもあります。私はこのヤマト運輸のドライバーさんや受付の人たちが大好きです。ドライバーさんは朝から夜までトラックに乗って頑張っていて、尊敬しています。
- Q 好きなことは？**  
A 地区のお祭りに参加することです。子どものころから笠踊りをやっていました。8年ほど前からは「今井区長持保存会」で長持唄や甚句、笠踊りなどをしていきます。去年は2回目の御柱に参加し、自分のなかで一番盛り上がった年でした。
- Q 長持の魅力は？**  
A いつも自分とは違う、主役になれることです。
- Q 将来の夢は？**  
A 少しずつでも、地区の役に立てるようになりたいです。そう思っていて、今年は成人式の司会にも挑戦しました。

## 国際交流フォト・エッセイ・コンテスト

賞に輝いた方の作品をご紹介します。たくさんのご応募、ありがとうございました。これらの作品は市役所2階国際交流協会前に展示してありますので、ご覧ください。



●銀賞  
**料理教室**  
林 照子 さん



●金賞  
**『寒の水』に体震わせ交流**  
田中 順一郎 さん



●銅賞  
～マウント・プレザント市高校生と  
岡谷市リーダーズ倶楽部との交流～



岡谷市リーダーズ  
倶楽部 さん

●姉妹都市賞  
小川 正 さん  
●C I R賞  
今井 明美 さん

大寒の一月二十日、北佐久郡御代田町草越で赤いふんどし姿でわらじ履き、頭にわらで作った兎巾(ときん)をかぶった集落の20～40代の「水行者」約40人が冷たい水をかぶりながら、集落内を回る伝統行事「寒の水」が行われた。水行者の中にまじり手おけの水をかぶりながら、五穀豊穡や無病息災を願う2人の外国人が熊野神社に参拝し、兎巾を奉納して行事を終えた後に焚き火を囲む中で記念写真の撮影に気持ち良く応じていました。(抜粋)